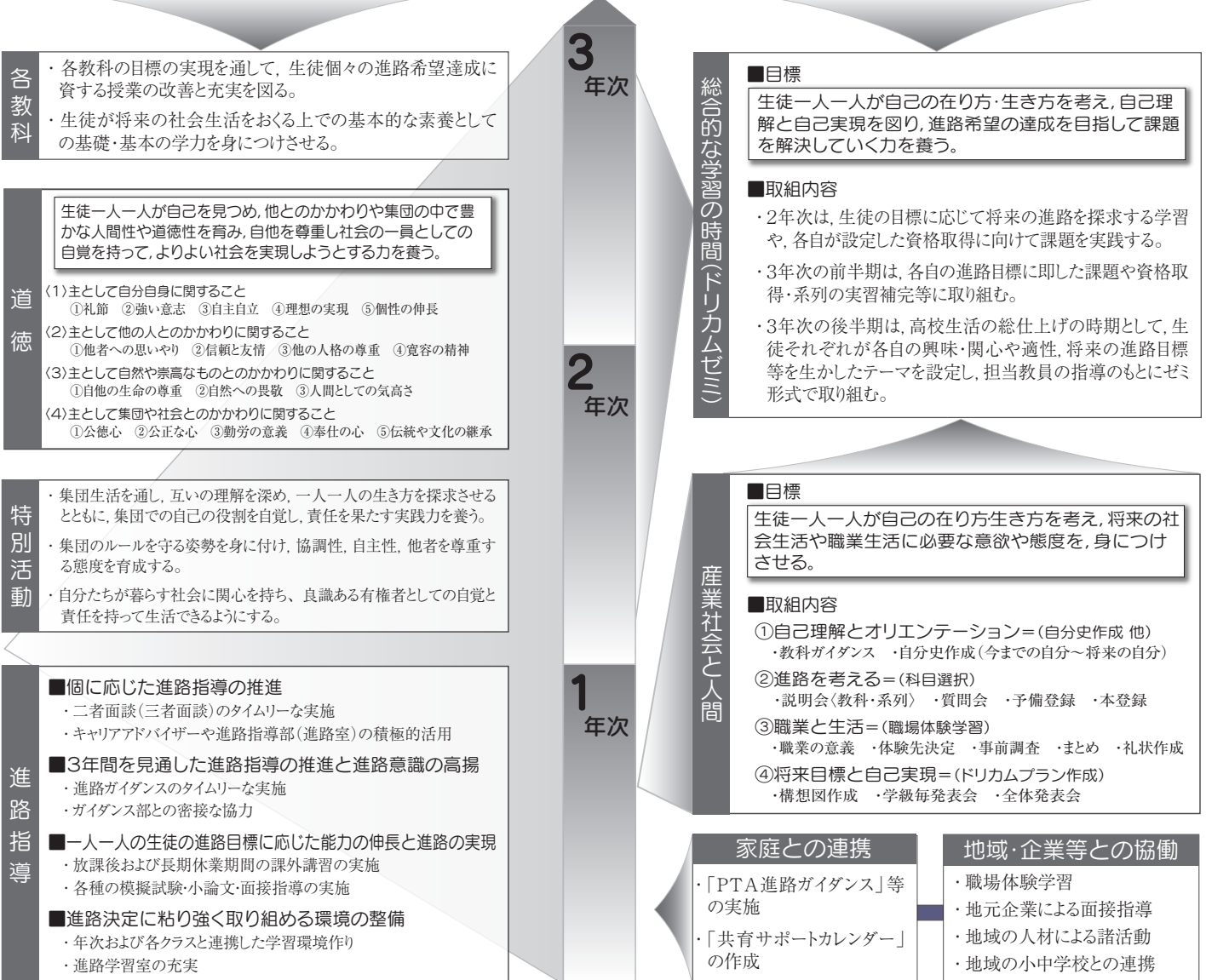


重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<ul style="list-style-type: none"> 自分が、家族・友人・教師・地域の人々など多くの人とかかわりの中で生きていることを自覚させ、よりよい人間関係を築きながら他者を思いやる気持ちを育む。 自己理解を通して、集団や社会の中での自分の価値を自覚させ、自己肯定感をもって他者とかわる社会性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 知識・技能を中心とする学力と、思考力・判断力・問題解決能力などの学力を相互に関連させ、知識(主に各教科の学びから得る)と知恵(主に体験から得る)を総合的に身につけさせる。 将来の社会生活や職業生活を意識させ、勤労観や職業観を養い、自己の将来への展望を持ち主体的に課題に取り組む力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団や組織の中での自分の役割を自覚させ、学校生活の様々な場面での自己実現を通して、自己有用感を持たせる。 将来、社会の一員として生活していく中での自己の役割を考え、よりよい社会の実現のために貢献する意識を育む。



「志教育」の目標

生徒一人一人が自己を見つめ将来への展望を持ち、他とのかかわりや集団の中で社会の一員としての自覚を持って、よりよい生き方を主体的に求めていく力を養う。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
・自分が、家族・友人・教師・地域の人々など多くの人とのかかわりの中で生きていることを自覚させ、よりよい人間関係を築きながら他者を思いやる気持ちを育む。 ・自己理解を通して、集団や社会の中での自分の価値を自覚させ、自己肯定感をもって他者とのかかわる社会性を育む。	・知識・技能を中心とする学力と、思考力・判断力・問題解決能力などの学力を相互に関連させ、知識(主に各教科の学びから得る)と知恵(主に体験から得る)を総合的に身につけさせる。 ・将来の社会生活や職業生活を意識させ、勤労観や職業観を養い、自己の将来への展望を持ち主体的に課題に取り組む力を養う。	・集団や組織の中での自分の役割を自覚させ、学校生活の様々な場面での自己実現を通して、自己有用感を持たせる。 ・将来、社会の一員として生活していく中での自己の役割を考え、よりよい社会の実現のために貢献する意識を育む。

国語	実生活で生きてはたさねばならぬ、社会人として生きるために必要とされる総合的な言語能力の基礎を身につけさせ、生徒がキャリアを形成していくために必要な能力や態度を育成する。
地理歴史	様々な社会的事象を歴史的過程と地域的特色の側面から考察し、理解する力を身につけさせるとともに、知識の習得だけでなく、社会の変化に自ら対応する能力や課題を設定し追求・解決していく力を養う。
公民	現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、知識の習得にとどまらず、社会的な事象について客観的かつ公正なものの見方を育成し、課題を調査する力やその成果を表現できる力を養う。
数学	正しい判断をするためには主観ではなく客観的な分析が大切であることを理解させる。また互いに協力し合っ課題に取り組ませるとともに、議論することで多様な考えを知り、課題の解決策が見いだせることを実感させる。
理科	観察や実験を通して、自然の事物や現象を科学的に探求し、理解する能力を身につけさせるとともに、日常生活の中で生じる様々な課題に対し科学的に思考・判断する力を養う。
保健体育	ルールを守る大切さを学ぶとともに、安全に配慮してスポーツを生涯楽しむ素地を作る。また、普段より健康の保持増進を考えた生活を送ることを通じて、身体的・精神的に豊かな生活が出来るような基礎を作る。
芸術	芸術活動を通して生徒一人一人の感性を高め、豊かな情操を養うとともに、生涯にわたって芸術文化に親しむことで、人間的かつ創造的な生き方を求める心を育む。
外国語	外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションをとる態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解し内容的にまとまりのある情報発信ができるようになることを目指す。
家庭	人の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、日常生活の知識と技術の習得を通して、人とかかわり、生き方の探求、社会での役割をはたすことができるように、男女が協力し「生きる力」を育んでいく。
福祉	人間関係形成能力やコミュニケーション能力、課題解決能力を高めるための知識と技術を総合的、体験的に習得し、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的能力と実践的態度を育てる。
商業	商業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割を理解させるとともに、社会の信頼を得る諸活動に取り組むための倫理観、責任感、協調性など、ビジネスに必要な豊かな人間性を育む。
情報	情報及び情報技術を活用するための知識と技術を習得させ、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させるとともに、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。
農業	農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させる。また農業の社会的意義や役割を理解させ、農業に関する諸問題を主体的、合理的にかつ倫理観をもって解決できる創造的能力と実践的な態度を育てる。
工業	工業技術者として必要な知識や技術を習得させるとともに、規範意識や倫理観を身につけさせ、ものづくりを通じた学習により、自ら創意工夫し課題解決を図ることができる実践的な態度を育成する。

3年次

3年次の重点指導目標							
最高学年として校風を築く自覚をもたせながら高校生活を送らせると共に、社会人として必要な礼儀や基本的生活習慣を身につけさせる。また、進路指導部やガイダンス部との連携を密にして、協力・協働体制を確立し、生徒一人一人の進路目標を実現させる。							
指導内容	ねらい	枠	月	時数	かかわる	もとめる	はたす
職業進路研究Ⅲ	進路目標や系列ごとに、3年次生として為すべきことを明確にし、各自に相応しい内容の課題に取り組むことで、目標が実現できるようにする。	総学	4 5 7	20		◎	○
選挙に関する講話	選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、社会や政治に興味・関心を持ち、有権者としての自覚と責任を持って生活できるようにする。	特活	5	1	◎		◎

2年次

2年次の重点指導目標							
生徒が、明るく伸びやかに心身共に健全な学校生活を送ることを基本として、生徒それぞれの進路実現に向けた実力養成を支援する。LHR・ドリカムゼミ等を通じて自己理解・進路理解を深め、社会情勢も視野に入れつつ進路目標実現へ向けて計画的・継続的に実践する態度を養う。							
指導内容	ねらい	枠	月	時数	かかわる	もとめる	はたす
自己理解	各自のドリカムプランを再確認し、目標の実現を目指して「ドリカムゼミ」でどのような活動に取り組むか、課題を解決していくか考えさせる。	総学	4 5 6	3		◎	○
職業進路研究Ⅱ	進路目標ごとに、上級学校や職業についての情報を収集し理解を深め、各自の課題に取り組むことで、目標が実現できるようにする。	総学	5 7	11		◎	○
資格取得に向けて	各自が興味・関心や将来の目標に照らして選択した資格等の取得に向けた実践を通して、課題を解決し意欲的に目標に向かって努力する力を養う。	総学	10 1	11		○	◎

1年次

1年次の重点指導目標							
新しい環境に適応して他者との望ましい人間関係を構築し互いを認め合う心を養い、自らの役割を自覚し積極的に役割を果たせるように支援する。それらを通じて勤労観、職業観等の価値観形成を図り、将来設計を立案し今取り組むべき学習や活動を理解させ、実行させる。							
指導内容	ねらい	枠	月	時数	かかわる	もとめる	はたす
高校の学習と自己理解	これまでの自己の学習に対する態度や姿勢を見直させ、高校生として学習への取り組みや、生き方や在り方について考えさせる。	産社	4	1		◎	○
「自分史」作成	今までの自分を振り返らせるとともに、現在の自分がどのような人間であるかを理解させ、将来の展望について考えさせる。	産社	4	2		○	◎
科目選択	自己の進路決定に向けての意識を高め、将来に向けて高校で何を学習すべきかについて、科目選択を通して深く考えさせる。	産社	4 5 6	20		◎	○
職場体験学習	将来の職業選択に向けて、生徒各自が意識を高め、職業への適性を知るとともに、健全な職業観や勤労観を養われるようにする。	産社	6 7	22		◎	◎
「ドリカムプラン」作成	これまでの「産業社会と人間」での学びや体験を通して、自己の将来への展望を明確にさせ、互いに発表し合うことで各自の意識を高めさせる。	産社	8 9	13		◎	○

全年次での取り組み				かかわる	もとめる	はたす
朝読書	自ら選んだ本を読むことで様々な考えに触れ、より良い人間の生き方や在り方について求めさせる。				◎	
玄関指導/清掃点検	健全で豊かな人間関係づくりを進め、基本的な生活習慣を確立し、整備された学習環境で学ぶ意欲を高めさせる。			○		○
サポートカレンダー	家庭と学校との繋がりを深め、生徒と共により良い生き方や将来への展望を持った学校生活を送れるようさせる。			◎		○
教育相談SC活用	他を思いやり、互いに認め合う心を育む一環として「こころの教育」を充実させ、安心して過ごせる学校を目指す。			◎	○	